

2014 年第 1 回 IEEE Fukuoka Section 理事会議事録

日時：2014 年 2 月 15 日（土）12 時～15 時

場所：九州先端科学技術研究所（九州先端研 ISIT）会議室

〒814-0001 福岡市早良区百道 2 丁目 1 番 22 号

福岡 SRP センタービル 7 階

出席：福永，窪寺，松本，中島，伊良皆，石塚，木村，山下，西山，諸岡，黒川，川根

欠席：長原，笹尾，常田，佐藤，二宮

議題：

1. 前回議事録の確認

福永 Chair より説明され，原案どおり了承された。

2. 2014 年予算案

川根氏より 2014 年度予算案について説明があった。福永 Chair より，国際会議開催準備金戻入（収入）ならびに理事会交通費，旅費補助（支出）について額を修正する旨提案があり認められた。

3. JC 理事会報告

2013 年 8 月 9 日ならびに 11 月 27 日に開催された JC 理事会内容について福永 Chair より報告があった。福岡支部より JC Award Committee を選定することが報告され，松本 Treasurer が就任することとなった。第 2 回理事会は長崎で開催されることが報告された。

4, 5. 連合大会委員会，理事会報告

窪寺 VC より資料に基づき報告された。特に登壇者の会員資格と新しい学会名の英語表記について審議が必要であることが報告された（次項参照）。

6. H26 年度大会参加費および大会英語表記について

前記の報告を受けて，大会参加については，提案どおり非会員の参加を認めることとし，参加費は 8,000 円とすることで同意した。ただし，学生については従来どおり非会員も会員も同一額（4,000 円）とするという意見となった。

大会英語名称については提案どおりの名称で同意した。

7. 支部活動状況報告

川根氏より，支部主催，共催，協賛研究会，講演会について 2013 年は 11 件行われたことが報告された。

協賛金の額について福永 Chair より提案があった。協賛金は基本的には一会議で 1 万円であることを確認した。しかし，会員数（学生会員を含む延べ数）が 30 名以上見込まれる講演会等の場合には 2 万円を上限とするということを新たに明文化した。

8. 学生研究奨励賞について

65 名の応募があり，会議内容を確認したところ有資格の応募者数は 60 名となった。中

島 SAC Chair の提案どおり，得点の上位 18 名を奨励賞候補者とした。

今後審査員が不足することが予想されるが，必要に応じて福永 Chair 名で過去の役員に審査員を依頼することとなった。

次回の募集要項作成の際，応募者を IEEE 会員とする旨の提案があった。次回理事会で審議する。

9. 発表奨励賞について

各申請者の得点に応じて候補者を決めた。その際，得点分布について事務局に確認することとした。また，次回より採点基準を設けることで合意した。詳細については次回理事会で提案される。

10. その他

次回は 6 月 14 日（土）開催予定。

以上（窪寺記）